



平成 28 年 11 月 2 日

各 位

上場会社名 株式会社 淀川製鋼所
 代表者名 代表取締役社長 河本 隆明
 (コード番号 5451 東証 第1部)
 問合せ先 執行役員 IR室長 大隅 康令
 (TEL 06-6245-1113)

平成 29 年 3 月期 第2四半期累計期間 業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正 並びに剰余金の配当(中間配当)および配当予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正についてお知らせいたします。また、これに伴い本日開催の取締役会において第2四半期末を基準日とする配当金の決定(増配)および期末配当予想の修正を行いましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異について

平成 29 年 3 月期 第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 28 年 5 月 10 日公表)	百万円 73,000	百万円 4,400	百万円 4,900	百万円 2,900	円 銭 95.16
実績(B)	73,330	6,254	6,090	3,232	107.25
増減額(B-A)	330	1,854	1,190	332	
増減率(%)	0.5	42.1	24.3	11.5	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期第2四半期累計期間)	85,436	3,118	3,615	△5,172	△167.87

平成 29 年 3 月期 第2四半期累計期間個別業績予想と実績との差異(平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (平成 28 年 5 月 10 日公表)	百万円 47,000	百万円 3,000	百万円 4,000	百万円 2,900	円 銭 94.29
実績(B)	46,889	3,990	4,350	2,997	98.55
増減額(B-A)	△110	990	350	97	
増減率(%)	△0.2	33.0	8.8	3.4	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期第2四半期累計期間)	49,494	2,474	3,753	△4,196	△134.95

(注)当社は、平成 27 年 10 月 1 日を効力発生日として当社普通株式について 5 株を 1 株に併合致しましたが、当該株式併合を前連結会計年度の期首に実施したと仮定し、1 株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 通期業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期 連結業績予想の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 28 年 5 月 10 日公表)	百万円 150,000	百万円 8,300	百万円 9,200	百万円 5,600	円 銭 183.76
今回修正予想(B)	148,000	10,900	10,900	5,600	186.36
増減額(B-A)	△2,000	2,600	1,700	0	
増減率(%)	△1.3	31.3	18.5	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	159,214	7,302	8,444	△2,771	△90.14

平成 29 年 3 月期 個別業績予想の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 28 年 5 月 10 日公表)	百万円 96,000	百万円 6,000	百万円 7,200	百万円 5,100	円 銭 165.82
今回修正予想(B)	94,000	6,600	7,100	4,900	161.55
増減額(B-A)	△2,000	600	△100	△200	
増減率(%)	△2.1	10.0	△1.4	△3.9	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	97,977	6,307	8,074	△2,596	△83.67

3. 業績予想と実績の差異および業績予想の修正の理由

当上期におきましては鉄鋼市況が低迷するなか採算重視の販売活動に努めました結果、売上高においてはほぼ当初の予想通りとなりましたが、損益面ではタイの子会社であるPPT社および中国の子会社でありますYSS社におきまして一定の改善が見られたことや日本国内におきましてエネルギーコストが低減したことなどから増益となりました。また下期の予想につきましても足元の経営環境を鑑み予想を見直しております。

4. 剰余金の配当(中間配当)について

	決定額 (平成 29 年 3 月期 第 2 四半期末)	直近の配当予想 (平成 28 年 5 月 10 日 公表)	前期実績 (平成 28 年 3 月期 第 2 四半期末)
基準日	平成 28 年 9 月 30 日	同左	平成 27 年 9 月 30 日
1株当たり配当金	30 円 00 銭	28 円 00 銭	5 円 00 銭 ^(注)
配当金の総額	906 百万円	—	775 百万円
効力発生日	平成 28 年 12 月 1 日	—	平成 27 年 12 月 1 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注)当社は、平成 27 年 10 月 1 日を効力発生日として当社普通株式について 5 株を 1 株に併合致しております。従いまして、前期実績の 1 株当たり配当金の 5 円 00 銭は現在の 1 株あたりに換算しますと 25 円 00 銭となります。

5. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成 28 年 5 月 10 日公表)	円 銭 28.00	円 銭 28.00	円 銭 56.00
今回修正予想		30.00	60.00
今期実績	30.00		
前期実績 (平成 28 年 3 月期)	5.00	25.00	-

(注)当社は、平成 27 年 10 月 1 日を効力発生日として当社普通株式について 5 株を 1 株に併合しております。平成 28 年 3 月期の第 2 四半期末 1 株当たり配当金につきましては、当該株式併合前の 1 株当たりの金額を記載し、年間配当合計は単純合算ができないため「-」として記載しております。

6. 剰余金の配当および配当予想の修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題と認識し、業績に応じた配当のお支払いを安定的、継続的に実施することを基本方針としております。この方針に基づき、本日発表いたしました平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結業績および平成 29 年 3 月期業績予想の修正を踏まえ剰余金の配当および配当予想の修正を行っております。

以 上